

特定非営利活動法人 りんりん

りんりん

## “ご縁”の輪・りんりん

あけましておめでとうございます。昨年は凶悪な事件が頻発し、無責任な官僚の仕事ぶりの発覚など、庶民が安心して暮らせる世の中がますます遠のいていくような一年でした。人と人との関わりが希薄になるにつれ、誰もがより一層人のぬくもりを素直に求めている時代に感じます。

そうした社会の中で10代、20代の若い人たちが“縁”あってりんりん働き、そして成長していく姿を見ることができた一年でもありました。その人たちに共通していることは、ある時期社会を離れてひと休みしていたことです。Hさんは、約一年間デイサービスで働きました。半年過ぎた頃から働く意欲が明確になり、指示なしで的確に動けるようになったことは、周囲の職員一同が認める成長ぶりでした。その後事情があって退職しましたが、涙がでるような尊い手紙をいただきました。Dさんは彼女の後を受け、目下研修中ですが、“心優しいこと”と“学ぼうとする姿勢”が彼を大きく成長させてくれると信じています。彼のお母さんもりんりんのヘルパーをしていた時期があり、まさにりんりん二世という“ご縁”です。Aさんは、学童保育のボランティアをしたいと希望し、週一回子供たちと交流する笑顔がステキです。12月からは、仕事として保育ルー

ムで働きはじめました。Aさんの祖父にあたる方は、りんりんの賛助会員として長年強力なご支援を下さったという“ご縁”です。

社会復帰しようとする若い人たちの足がかりの場を、りんりんが提供できたらうれしいことです。思いもかけず訪れる“ご縁”を大切に、人の輪が広がっていくりんりんでありたいと思う年頭です。

理事長 村上真喜子



## 『ずっと働けて 楽しかった』



岩瀬すゑのさん(87歳)

結婚後、武豊に住んでいましたが、34歳の時、父親に「もう別れたほうがいいんじゃないか。子供だけは手放さんほうがええ」といわれました。今は「主人と別れて後悔していない。でもお互いさまかもね」と思っています。

男の子1人、女の子2人の子供をかかえ、実家からの多少の援助はあったものの、朝市や、近辺で野菜を売ったり、人を使ってタイル工場をやったり、その後“家政婦会”に入り主に病人さんのお世話の仕事をして70才まで働きました。その後も少しですが、近所のお屋敷で82才まで草取りの仕事をしました。幸いに病気一つしなかったねえ。

私の若い頃は、針仕事、お茶、お花などを習って嫁に行くというのが普通だったけど、私は『針仕事嫌い、お花は好きだけどお茶は嫌い』という性分でね、どうやら活発に動き回るのがすゑのさんの性に合っているようです。「これまで働いてばかりだったけど、楽しかったねえ」「もう一度あの頃にもどりたいたい」といわれます。大変な時もあったと思いますが、愚痴や苦勞話の一つも出てきません。今も足が少し弱っている以外は、お元気で天気の良い日は、朝夕20分程の散歩を欠かしません。

毎朝新聞も読みます。読むのは主に株式欄と三面記事。「事件ものは刺激があって頭に残るからね。」「テレビを見るのは歌謡番組くらい。軍歌が好き」その他の時間は主に株の値動きを見て過ごします。ハラハラ、ドキドキ、落ち込んだり喜んだり。「もともと賭け事が好きで……。悪趣味だわねえ」「金の切れ目は命の切れ目、かな?」と笑います。この「株」がすゑのさんの若さの原動力なのでしょう。ざっくばらんに、テンポよくお話し下さったひとときでした。





# 防災頭巾の作り方

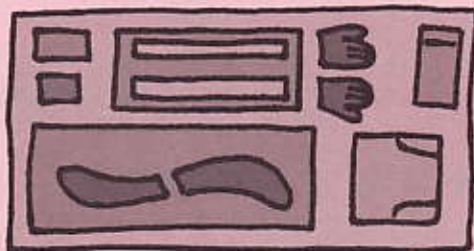
ヘルパー研修会で“バスタオル”を利用した“防災頭巾”を作ったところ大好評でしたので、ここに紹介します。

## 用意するもの

- 大人用…バスタオル、タオル、ゴミ袋(45ℓ)紙おむつ、パンツ、靴下、ストッキング、軍手、下着(長袖)、使い捨てカイロ、救急絆創膏、小銭、テレホンカード、呼子(笛)、小型ナイフ、常備薬、綿テープ、通帳番号控え
- 子供用…フェイスタオル

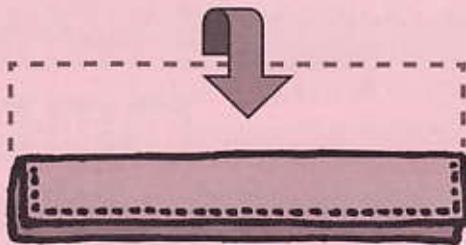
## 作り方

- ①バスタオルに必要なものを配置し、使用時に糸をほどく事を考えてザクザクと縫いつける。

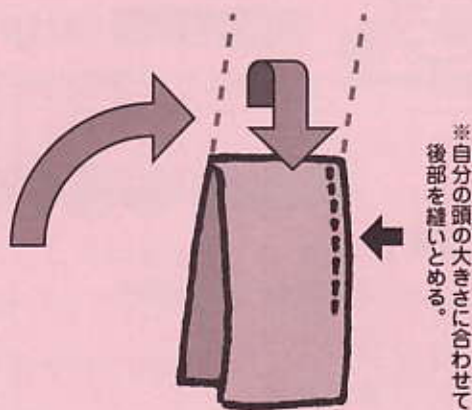


※後で使う事を考えて落ちてこない程度の縫い方でよい。

- ②縦長半分に折り、布端を縫う。



- ③横長半分に折り、自分の頭の大きさに合わせて図のように縫いとめる。



- ④綿テープでひもをつけて、適当な布でポケットをつける。ポケットには薬を入れ、綿テープにひも付き笛をつける。



※注意ポイント:頭にかぶった場合、硬いとか、痛いことがないように配列する。

## 長い道

一九一七年に  
生かされて  
けわしい道を通りすぎ  
二〇〇〇年  
シルクロードの  
道ひらけ  
ラクダにゆられて  
ゆらゆらと  
遠い道行く我が人生  
ラクダの首の鈴がなる

榊原志づゑ

※二〇〇〇年から、りんりんんし利用です。

## —デイサービスやなべ講師紹介—

《パン作り》

中野優子先生



10年ぐらい前からパン作りを始めました。子供が大のパン好きだったのと、パン教室の先生をしているお友達がいたからです。

デイサービスでは発酵まで自宅ですませてきます。

皆さんパン生地感触に大変よろこんで自由に成形して楽しそうに作られます。

パンを焼く香ばしい匂いの中で焼きたてを食べてもいます。



平成21年(2009) 1月

NO.38

発行/特定非営利活動法人 りんりん  
半田市岩滑高山町5丁目4番地  
TEL(0569)21-3646 FAX(0569)32-6623  
http://rinrin.or.jp

ありがとうございます 皆さまの温かいご支援が  
りんりんを支えています。

### ご寄付ありがとうございます

榊原 武 近藤直美 今枝明子 水野陽子  
寺本由美子 荒木琴美 森 治典 遠藤 博  
庭木利篤 渡部由美子 矢勝川の環境を守る会  
(敬称略)

### 平成20年度賛助会員

牧内信子 加藤和子 (敬称略)

日本財団より福祉車両購入の補助金を  
いただけることになりました。

## お知らせ

※ホームページとEメールのアドレスが変わりました。



新Eメール [npo@rinrin.or.jp](mailto:npo@rinrin.or.jp)

新ホームページ <http://rinrin.or.jp>

ホームページ随時更新していますので、ぜひご覧下さい。

## りんりんのできごと

### 研修会

9月 「実技研修」出前講座……………26名  
10月 「防災パート5」……………28名  
11月 「事例検討」……………32名

	9月	10月	11月
絵手紙	27名	25名	28名
さをり織り	38名	24名	35名
生き生きサロン	119名	114名	118名
小物づくり	8名	4名	10名

(延べ利用人数)

### 会員数

協力会員	利用会員	賛助会員	合計
111名	66名	66名	243名

(H20/12現在)